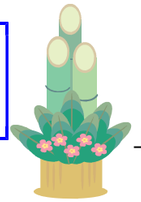
立志・創造・敬愛



上野台中学校だより
令和８年１月８日

年度の終わりと新しい年の始まり

3学期が始まりました。今学期は令和7年度の締めくくりになりますが、新しい年の始まりでもあります。私が働き始めた頃、先輩の先生方が集会で「3学期は次年度に向けての0学期」ということをよく話されていました。そんな学期を迎える皆さんに、いくつかお伝えしたいことがあります。これまでにも何度もお話してきたことです。

「 目標は　２つ　設定しよう！ 」

1　大きな目標　夢やあこがれ　理想　実現までに時間がかかる 実現しない可能性もある
2　小さな目標　あと少し頑張れば実現しそう　現実的　クリアするたびに更新する

２つ立てるのには理由があります。大きな目標だけしか立てないと、目標に近づいているのか、目指すべき方向が正しいのかがわからなくなって、そのうち忘れてしまうことがあるからです。そこで大きな目標の前に、小さな目標を置き、クリアするたびに更新し、少しずつ大きな目標に近づくように仕向ける。これが目標を2つ立てることの意味です。

新学期がスタートする今は目標設定のチャンスです。大きな目標を見据えて、3学期の目標や今年1年の目標（小さな目標）を立てる良いタイミングです。自分に合った目標を設定してみましょう。

ところで「初心忘れるべからず」ということわざを知っていますか。「べからず」というのは「してはいけない」という意味です。これは挑戦を始めたときの気持ちや目標を見失わないことや理想の生き方を考え続けることの重要性を説いた言葉です。私も大切にしています。

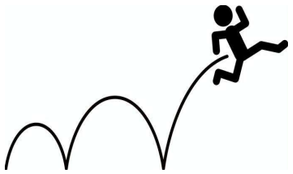
一方で、皆さんのように若い時は、新たに目標が見つかったり、何かに影響を受けて価値観が変わることもよくあります。これは成長している証拠と言えます。そんな時は、初心を考え直したり、新たに目標を設定する必要があるのかもしれません。「初心忘れるべき」時だと感じたら、強い意志で新たに目標を設定し更なる成長を目指してください。

「 『に』 を 『を』 に 変換する習慣をつけよう！ 」

〇〇になりたい　　〇〇高校に合格したい
〇〇関係の企業に就職したい　　〇〇選手に　なりたい　→　**そのためには　何を　しますか？**

「〇〇になりたい」と目標や夢を設定し生活することはとても大切なことです。皆さんの中には生きていくうちに、何度も目標や夢が変わる人もいるでしょうが、それも自分の人生を大切に考えている証拠です。皆さんが目標や夢を探し、その実現に向けて努力する姿を応援しています。

実現のためには「〇〇になりたい」じゃなく、「〇〇になる」と断言したが良いと言われます。例えば「声優さんになりたい」と考えている人なら「声優さんになる」と断言した方が意志の強さが感じられ、実現できそうですよね。ただ私はそれに加えて「に」を「を」に変換して考える習慣を提案します。「を」というのは「〇〇になる」ためには何が必要かといった取り組みを考えることです。先ほどの例でいうと「声優さんの声をマネする」とか「滑舌を練習する」といった、具体的な取り組みです。身近な例で言うと、「〇〇高校に合格したい」「〇〇高校に絶対合格する」という思いに加えて、「過去問をする」「総復習をする」「生活のリズムを整える」と実行することです。これは私がいつも言っている「する」と「できる」の関係にも通じることです。ぜひ参考にしてください。



3学期は「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」と跳ぶ三段跳びの「ジャンプ」の期間です。「ジャンプ」は三段跳びの選手にとって一番遠くに跳べるジャンプです。短いですが飛躍の期間にしてください。

読書のすゝめ

星新一という作家を知っていますか。

年末に3年生の図書室での授業を参観したとき、星新一を愛読しているという生徒がいて、とてもうれしい気持ちになりました。というのも読書習慣のなかった私が中学生の時、その面白さに夢中になり、片っ端から読破していったのが、星新一のショート・ショートだったからです。ショート・ショートというのはSF小説の一つのジャンルで、名前の通りとても短いお話です。当時の国語の教科書に載っていたのがきっかけで、星新一ワールドにどっぷりはまり、その後、おそらく全巻読んだと思います。今年の年始の新聞に「星新一　生誕100年」と紹介されていました。

星新一の本は上野台中学校の図書室にも置いてあります。短ければ1～2ページで完結する物語もあります。読書が苦手な人も読書好きな人も、ぜひ読んでみてください。

馬にまつわるお話

今年は馬年です。日本には十二支とよばれるものがあり、毎年順番に割り当てられています。12年で一回りしますので、12歳、24歳、36歳・・・・と自分の干支（えと）になります。十二支全て覚えている人はいますか。

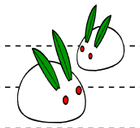
「馬」は「午」とも表記されます。昔の人はこの十二支を使って時刻や方角を表していました。それが今も使われる言葉に残っています。十二支の真ん中にくる「午」は「午の刻（こく）」といって、お昼の十二時前後を表していました。だから、ぴったり十二時を「正午」といい、その前を「午前」その後を「午後」と言います。ちなみに十二支の1番目である「子（ね・ネズミ）の刻」は夜中の0時の前後のことです。（左図参照）

馬が使われた言葉に「竹馬（ちくば）の友」があります。小さい頃、竹馬に乗って遊んだような大親友という意味です。国語で学習する「走れメロス」の登場人物メロスとセリヌンティウスの関係がそうです。皆さんにとっての「竹馬の友」は誰ですか。また、気が合うことを「馬が合う」と言います。「竹馬の友」と共に、これからの人生でも「馬が合う」友だちを見つけられるといいですね。

1月

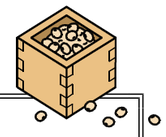
最終下校時間　16:45

８日（木）始業式 生徒会役員新旧引継ぎ式	２２日（木）ノー部活デー がんばりT
９日（金）実力考査 専門委員会 給食開始 SSW SC	２３日（金）オープンスクール・入学説明会 SSW SC
１３日（火）生徒朝礼 司書 学年諸費振替日	
１４日（水）司書	２６日（月）ノー部活デー
１５日（木）安全点検 ノー部活デー がんばりT	２７日（火）司書
１６日（金）避難訓練 SSW SC	２８日（水）司書 3年面接練習
１９日（月）自主学習タイム ノー部活デー	２９日（木）ノー部活デー がんばりT
２０日（火）司書	３０日（金）専門委員会 SSW SC
２１日（水）司書	



毎週月曜日 定時退勤日　子S:子どもサポーター（1/8.9. 以外毎日）

SC:ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ　　SSW:ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ



≪2月の主な予定≫

2日 生徒朝礼　10日 私立高校入試　16日 安全点検　公立高校推薦・特色選抜入試　18～20日 学年末考査
20日 推薦入試合格発表　27日 専門委員会